

県小学生バレーボール大会 競技運営留意事項

1. 受付で参加料の領収証とオーダーリストを受け取ってください。オーダーリストは受付終了後、速やかに各会場の本部席に提出してください。
県大会には JVA 及び県に未登録の選手は出場できません。(各支部予選も同一です)
2. 監督は試合の間、指導者講習会受講証明書(また全国大会につながる大会は全国二次及び三次講習会または日体協の指導員資格証明証が必要)を胸部に保持し、ベンチスタッフは規定の胸章を胸につけてください。
3. 組合せ表の「A B・・・」は試合コート、「1 2・・・」は試合順を表しています。
4. 大会使用球は合成皮革軽量4号カラーボールの新型です。試合球は大会本部で準備しませんので各チームで試合球を準備してください。ミカサとモルテン両方の準備をお願いします。空気圧は大会本部で計測をします。また、基本的に隔年で男女の使用試合球を交替します。
平成27年度は 男子・モルテン 女子・ミカサ 混合・モルテン になります。
5. (全日本予選県大会についても上記4に準じます。)
6. ベンチでのマナーを守ってください。ベンチスタッフの服装は統一してください。審判服(上下とも)でのベンチ入り、また短パン類や襟のないシャツの着用はできません。また、シャツの裾はズボンの中に入れてください。試合中のベンチスタッフのウチワの使用やタオルの肩掛けは禁止します。(服装規定遵守) ※審判服は公認審判員用のウェアを言います。
7. 公式練習はリンク・トーナメント戦(夏季大会・新人・送別大会)ではチームの初回のみ、トーナメント戦(全日本予選・男女優勝)では毎回実施とします。審判担当チームはすぐに審判の準備をし、指定の時間が来たら速やかに開始できるようにしてください。大会により試合数が多くなる時は大会終了時刻が遅くなる場合があるため、時間短縮に協力し運営が円滑にいくようにしてください。
(別途指示がない場合は前試合終了後10分後プロトコールとします。)
8. 審判は相互審判とし、有資格者(JVA 公認審判員及び鹿児島県小学生バレーボール連盟公認審判員)が行います。チームに有資格者がいない場合は有資格審判員を帯同してください。帯同できないと参加できません。また、審判員は既定の服装(規定の審判服もしくは上が白、ズボンが紺か黒)を着用してください。ベンチコートやジャンパー姿で審判はできません。記録員・点示員・線審も審判担当チームでしてください。(笛の短・長は各チームで準備してください。服装規定を遵守のこと)
9. 大会により内容が変わる場合がありますので、大会本部の指示に従ってください。
10. 子どもたちの教育の場です。暴力的行為や暴言等教育的にふさわしくない行為は厳禁です。

体育館施設利用についてのお願い

保護者育成会及び応援団の方々へ

＝ 施設使用のルールの遵守 ＝

1. 体育館の開場は基本的に午前8時30分です。あまり早く行って係員の方へ迷惑のかかることのないようにしてください。
2. 駐車場はみんなが利用し、ほかの施設の利用者も駐車されます。身勝手な行動でほかの人に迷惑にならないようにしてください。事故が起きないように子どもたちの行動に注意してください。
3. 体育館内は禁煙です。外部の定められた場所で喫煙してください。
また、飲料水の空き缶などは自分で持ち帰って処分してください。(その場に放置しない)
4. 体育館の玄関に履物を置かないでください。自分たちの控え場所に持っていくようにしてください。
5. 外へ出るときは必ず履き替えてから出てください。体育館シューズのまま外へ出ないように。
また、トイレも必ずスリッパに履き替えてください。
6. 体育館ロビーや廊下でのボールの使用は禁止です。また、幼児の遊びにも注意し施設の破損や危険な行為がないようにしてください。
7. 施設内の電気コンセントの利用や施設内でガスコンロ等の使用はできません。
8. 業者に弁当を頼まれたチームは引き取りの有無の確認と管理場所等を徹底し、体育館に放置したまましないでください。(体育館の指定場所に置くこと、業者に引き取りの念押しをしておくこと。)
9. トイレ内におむつや生理用品などを流したり捨てたりしないでください。(スリッパもきちんと並べて)
- 10.貴重品の取り扱いは自分たちで責任を持ってしてください。盗難にご注意ください。
- 11.カーテンを電動で操作する場合は絶対にさわらないでください。(開閉が必要な場合は放送にて依頼)
- 12.器具や施設の設備等破損した場合は自己負担で実費弁償となります。
- 13.帰る時には再点検をして、来た時よりもきれいにしてお帰りください。忘れ物は即時廃棄します。

応援についてのお願い

＝ 応援のマナーの遵守 ＝

1. 子どもたちの教育の場です。子どもたちのプレーには惜しみない拍手を送ってあげましょう。
2. 子どもたちをやじったり、相手チームの子どもの背番号を言ったりするような行動は慎みましょう。
3. 会場内ではカメラのフラッシュ撮影は禁止です。作動を確認してから使用してください。
4. 応援グッズで太鼓やラッパは禁止です。また、笛と紛らわしい音響の出るものやペットボトルの玉入りも使用できません。大型メガホンは大音響となるため、使用しないでください。
5. 試合中でのセット間の応援席の移動はご遠慮ください。